

モンパノキ

科名 ムラサキ

別名 ハマムラサキノキ

学名 *Messerschmidia argentea*



区分 木本類

分布 鹿児島（トカラ列島以南）、沖縄、台湾等

葉の形 長楕円形、さかさ卵形

葉の縁 全縁

葉の先 鈍形、円形、くさび形

葉の種類 単葉

葉の付方 互生

葉の基部

実の種類 核果

花・萼色 白色

海岸に生え、高さ 10m くらいに達するものもある常緑の小高木です。葉は多肉質で枝先に集まってつき、銀灰色の長い毛が密生しています。枝先に白い花が集まって咲きます。木材は漁師の海中メガネの枠材として使われました。

説明